総務省自治大学校 Local Autonomy College

講義・演習概要（シラバス）

第３部課程第１０４期（平成 25 年７月２日～７月 25 日）

課　目　名	自治体組織管理論　～人事評価の方法と実践
時　限　数	２時限
担 当 講 師	早稲田大学政治経済学術院教授　稲継裕昭 ＜プロフィール＞ 京都大学法学部卒業。地方自治体勤務（13 年間）の間に京都大学大学院法学研究科（専修コース・社会人向け）に通う。2001 年京都大学博士（法学）取得。地方自治体退職後、姫路獨協大学法学部助教授、大阪市立大学大学院法学研究科教授、同法学研究科長・法学部長などを歴任。2007 年より現職。
ね　ら　い	自治体はかつてないほどの環境の変化に直面しており、このような状況のなかで自治体職員に求められる能力も大きく変わりつつある。 本講義では、自治体職員が求められる能力を身につけるための人材育成と人事管理のシステムや連携について理解することをねらいとする。
講 義 概 要	１．自治体大激動の時代 ２．個々の職員の能力開発の重要性とその方法 ３．自学を促す人材開発システム ４．人事評価の方法と実践、留意点
受講上の注意	なし
使 用 教 材	講義レジュメ 稲継裕昭『プロ公務員を育てる人事戦略』 稲継裕昭『プロ公務員を育てる人事戦略 Part2』
効 果 測 定	なし
そ　の　他 （他の課目との関連）	なし